二〇二五年度 大津市伝統芸能会館主催能楽公演

開館三十周年記念公演 第2回

2025年
7月6日［日］
14時開演
（13時30分開場）

お話　歌人　林　和清

〈能〉

大原御幸

後白河法皇　青木 道喜
大納言局　深野 貴彦
阿波ノ内侍　田茂井 廣道
建礼門院　味方 玄
萬里小路中納言　宝生 欣哉
大臣　小林 努
興昇　宝生 尚哉
興昇　宝生 朝哉
太刀持　茂山 虎真
後見　大江 広祐　味方 團　大江 信行
地謡　浅井 風矢　橋本 忠樹　河村浩太郎　片山九郎右衛門　河村 和貴　浦田 保親
大鼓　河村 凜太郎
小鼓　吉阪 一郎
笛　森田 保美
間

終演　十六時四〇分頃

開館三十周年記念公演の第二回は、大曲として名高い『大原御幸』を上演いたします。

長門国早鞆の沖に入水するも源氏の兵に助けられ都に帰還した建礼門院は落飾の後、大原の寂光院に隠棲し我が子安徳天皇と、平家一門の菩提を弔う日々を送っていました。そこへ後白河法皇の御幸があります。女院は法皇の求めに応じ、衆生が業によって流転輪廻する六道の有様と、西海で体験した先帝の最期を語るのでした。

『平家物語』の最後に付された灌頂巻を能にした作品です。

初夏の大原が見せるのどかな情景とは対象的に、主人公の滅罪の日々と、不本意な回顧による悲痛な心の叫びが秘められた、「語り」の世界を御覧ください。

©Akashi Photos

観世流能役者
味方（みかた） 玄（しずか）

一九六六年京都にて能楽師・味方健の長男として生まれる。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、片山幽雪（人間国宝）に内弟子入門。幽雪（九世九郎右衛門）、十世九郎右衛門に師事。一九九一年独立。二〇〇一年「京都市芸術新人賞」受賞。二〇〇二年KBS京都テレビにて能楽入門番組「能三昧」（全二十八回）を監修、出演する。二〇〇三年新作能「待月（つきまち）」の脚本を手がけシテを演じる。二〇〇四年「京都府文化賞奨励賞」受賞。二〇二二年「第四十四回観世寿夫記念法政大学能楽賞」受賞。二〇二三年「第四十二回 京都府文化賞功労賞」受賞。二〇〇六年淡交社より「能へのいざない」を出版。二〇二一年、重要無形文化財（総合）認定。

歌人
林（はやし） 和清（かずきよ）

一九六二年京都生まれ。現在も在住。二十三歳で塚本邦雄に師事。短歌誌「玲瓏」に入会。現在、「玲瓏」選者・編集委員。一九九一年第一歌集「ゆるがるれ」にて第十八回現代歌人集会賞受賞。以下、「木に縁りて魚を求めよ」「匿名の森」最新歌集「朱雀の聲」など、歌集五冊上梓。ほかにエッセイ集「京都千年うた紀行」など。現在担当中の講座は、「源氏物語」「百人一首」「万葉集」「古事記」をはじめ一か月五十講座。NHK総合テレビ「百人一首 歌人紀行」、KBS京都ラジオ「今朝のみそひと文字」などテレビラジオ出演も多数。現代歌人協会会員。理事長、現代歌人協会会員。

入場料

前売　S席 5,500円　A席 5,000円
(当日 各500円増)
発売日 友の会：3月21日（金）　一般：4月4日（金）
各発売日の受付は窓口10時より電話予約11時より開始

前売取扱

大津市伝統芸能会館 tel 077-527-5236
堅田駅前観光案内所 tel 077-573-1000
石山駅観光案内所 tel 077-534-0706

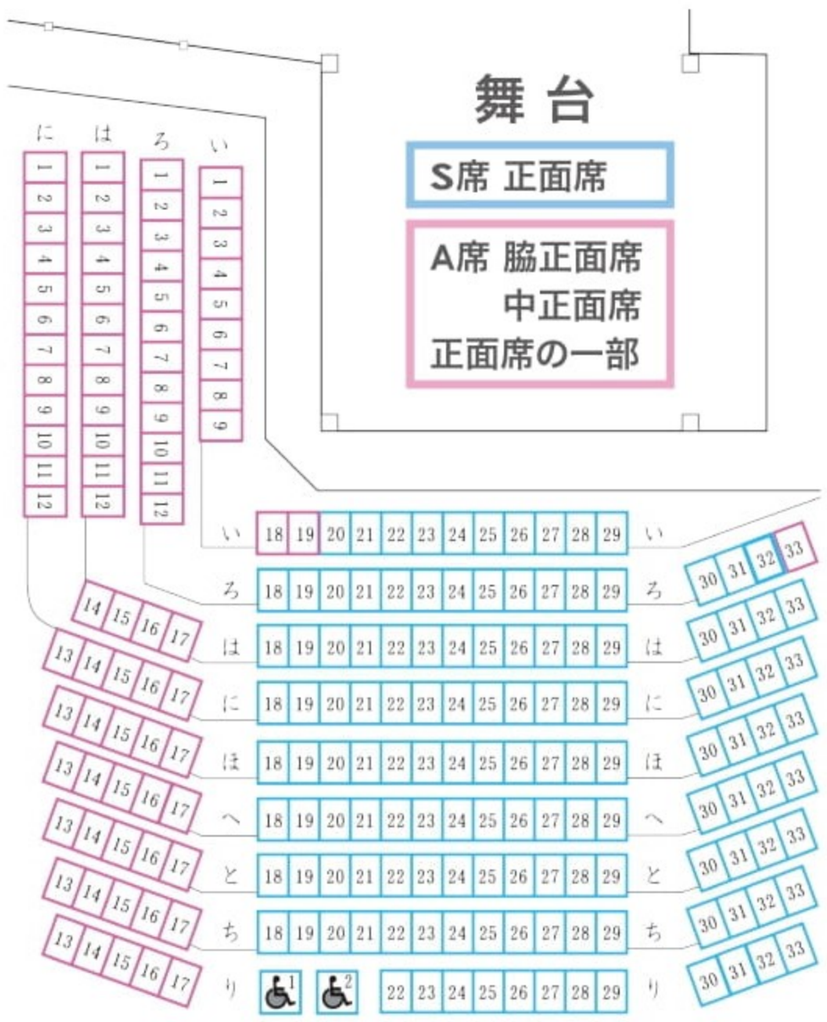
※未就学児のご入場はお断り申し上げます。
※記載内容は変更になる場合がございます。

大津市伝統芸能会館
大津市園城寺町246-24
web https://www.otsu-dengei.jp/

主催/大津市伝統芸能会館 指定管理者 株式会社コンベンションリンケージ
後援/三井寺　京都新聞　大津市議会
チラシ使用写真(両面とも)／『大原御幸』味方 玄　撮影：金の星渡辺写真場

仏教を、もっと身近に。
ちえうみ PLUS

座席図



［交通案内］

京阪電車石坂線「大津市役所前」駅から南へ約400m
JR琵琶湖線「大津」駅からタクシーで約10分
JR湖西線「大津京」駅からタクシーで約5分
来館者専用駐車場（無料）がございます。
★来館者専用駐車場(無料)の台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願い致します。